

総合的な学習の時間(賀美ふれあい学習)

教科の目標

- (1)自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てます。
- (2)学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにします。

各学年の内容

3 学年

- ・ オリエンテーション
- ・ みつけよう 賀美の宝
(地域・文化)

※豊かな自然、文化財、施設に恵まれた環境にあることを生かし、たいけんてき、実践的な活動を多くとり入れます。その中で地域や学校の特色に気づき、誇りが持てるようにします。

4 学年

- ・ 育てよう やさしい心を
(福祉)

※お年寄り、障害を持つ方、様々な人との関わりを通して、思いやりの気持ちを育みます。また、自分にできそうなことを実践したり、自分の生き方について考えたりします。

5 学年

- ・ 守ろう わたしたちの自然
(環境)

※神流川探検をして川の環境学習や日本の農業や川についての環境を守る活動を調べます。自分ができるエコライフを考え、生活に生かせるようにします。

6 学年

- ・ 目指そう 国際人
(国際理解・伝統文化・
自己の生き方)

※世界の国々の言語・文化・生活について関心を持ち、互いを理解することができるようにします。また、6年間の総まとめとして、自己の生き方を見つめます。

授業の工夫

●わかる授業の展開

自分の課題に対して、目的を持って資料を集め、わかりやすい表現で伝えられるような指導を実践します。

- ・指導体制を工夫し、児童の主体的な学習活動を支援します。
(グループ学習や、学級や学年を越えた取り組み、複数の教員の特性を生かした対応、保護者をはじめ地域の人々の協力)

●地域の人材の活用・ボランティアの方の支援

地域の方にゲストティーチャーとして来校していただき、地域の良さを教えていただいたり、課題への目を開かせてもらったりしています。

- ・町の社会福祉協議会の協力を得て、社会福祉施設への訪問、交流を行っています。

●調べ学習でのパソコン活用

インターネットを使って調べます。

評価について

●一人一人を認め、生かし、伸ばす評価

知識・技能

課題解決に必要な知識や技能を身に付けたり、活用したり、理解したりしているかを見ます。

思考・判断・表現

生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理したり分析したり、まとめたりして表現しているかを見ます。

主体的に学習に取り組む態度

主体的・共働的に取り組み、粘り強く積極的に学習しているかを見ます。

☆いろいろな面から子供を見つめます。

発言、発表の様子
課題への取り組み方

ノートやワークシート
感想や反省 等

作品



保護者の方へ

●お願い

「総合的な学習の時間」では、一定の知識を教え込むのではなく、児童が直接体験し、積極的に問題解決に取り組む学習です。その中で、児童は、感動したり、驚いたり、様々なことを考えたりして、実際の生活や社会や自然のあり方を学んでいきます。そのため、身近な地域を対象にすることや家庭で調べることもたくさんあり、地域の方々や保護者の皆さんの協力をお願いすることがあると思います。また、校外学習の際の応援をお願いすることもあります。どうぞよろしくお願いいたします。